

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
マザーファンドの運用方法	①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	毎月決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ブラジル・ボンド・オープン
(毎月決算型／年2回決算型)

運用報告書（全体版）

毎月決算型	第108期（決算日 2017年11月27日）
	第109期（決算日 2017年12月25日）
	第110期（決算日 2018年1月25日）
	第111期（決算日 2018年2月26日）
	第112期（決算日 2018年3月26日）
年2回決算型	第113期（決算日 2018年4月25日）
	第19期（決算日 2018年4月25日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型／年2回決算型）」は、さる4月25日に決算を行ないました。

ここに、当作成期間中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3108>

<3109>

毎月決算型

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
84期末(2015年11月25日)	5,207	40	8.0	18,281	8.8	98.8	177,227
85期末(2015年12月25日)	4,751	40	△ 8.0	16,607	△ 9.2	98.1	154,193
86期末(2016年 1 月25日)	4,555	40	△ 3.3	16,052	△ 3.3	98.6	145,116
87期末(2016年 2 月25日)	4,513	40	△ 0.0	16,374	2.0	99.5	140,234
88期末(2016年 3 月25日)	4,993	40	11.5	18,567	13.4	99.5	150,752
89期末(2016年 4 月25日)	5,100	40	2.9	19,610	5.6	98.6	151,115
90期末(2016年 5 月25日)	5,064	40	0.1	19,626	0.1	98.4	146,946
91期末(2016年 6 月27日)	5,009	40	△ 0.3	19,636	0.0	97.5	141,078
92期末(2016年 7 月25日)	5,421	40	9.0	21,575	9.9	98.6	147,259
93期末(2016年 8 月25日)	5,189	40	△ 3.5	20,822	△ 3.5	98.1	133,692
94期末(2016年 9 月26日)	5,206	40	1.1	21,151	1.6	97.9	129,854
95期末(2016年10月25日)	5,693	40	10.1	23,308	10.2	97.5	138,583
96期末(2016年11月25日)	5,559	40	△ 1.7	23,139	△ 0.7	97.0	134,287
97期末(2016年12月26日)	6,029	40	9.2	25,257	9.2	95.7	142,210
98期末(2017年 1 月25日)	6,180	40	3.2	26,086	3.3	97.8	141,925
99期末(2017年 2 月27日)	6,358	40	3.5	26,860	3.0	97.4	142,792
100期末(2017年 3 月27日)	6,297	40	△ 0.3	26,843	△ 0.1	97.6	141,353
101期末(2017年 4 月25日)	6,215	40	△ 0.7	26,763	△ 0.3	96.5	138,640
102期末(2017年 5 月25日)	5,822	40	△ 5.7	25,686	△ 4.0	95.3	128,989
103期末(2017年 6 月26日)	5,765	40	△ 0.3	25,609	△ 0.3	94.6	128,500
104期末(2017年 7 月25日)	6,304	40	10.0	27,940	9.1	98.5	138,832
105期末(2017年 8 月25日)	6,224	40	△ 0.6	27,881	△ 0.2	97.8	134,999
106期末(2017年 9 月25日)	6,557	40	6.0	29,426	5.5	97.4	139,767
107期末(2017年10月25日)	6,362	40	△ 2.4	28,757	△ 2.3	96.5	134,032
108期末(2017年11月27日)	6,156	40	△ 2.6	28,289	△ 1.6	95.7	128,622
109期末(2017年12月25日)	6,024	40	△ 1.5	27,980	△ 1.1	94.7	124,067
110期末(2018年 1 月25日)	6,314	40	5.5	29,237	4.5	98.4	128,363
111期末(2018年 2 月26日)	5,990	40	△ 4.5	28,044	△ 4.1	98.0	120,222
112期末(2018年 3 月26日)	5,801	40	△ 2.5	27,346	△ 2.5	97.3	115,596
113期末(2018年 4 月25日)	5,707	40	△ 0.9	27,231	△ 0.4	96.6	113,204

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

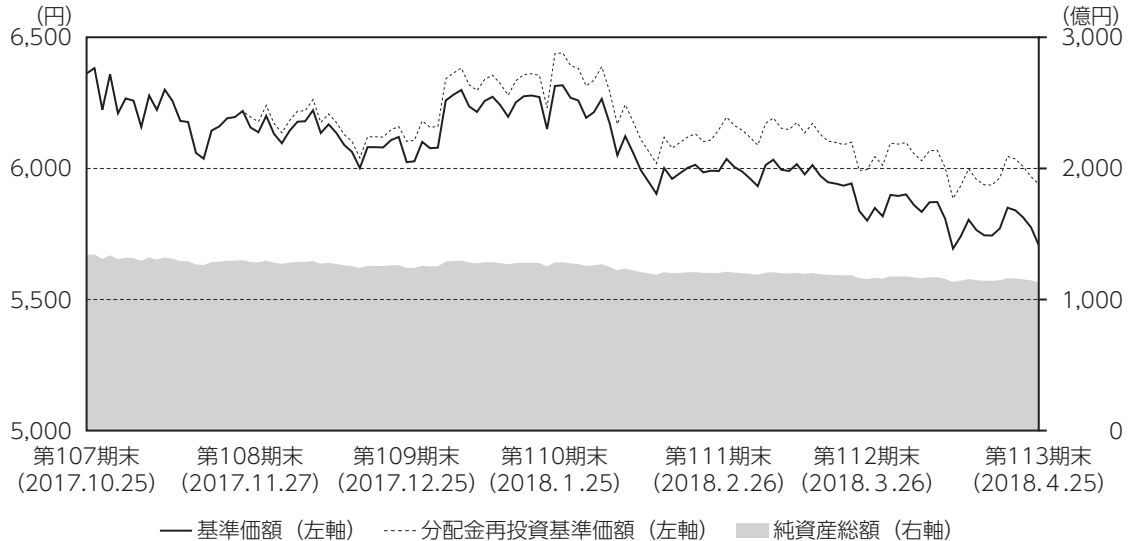
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第108期首：6,362円

第113期末：5,707円（既払分配金240円）

騰 落 率：△6.6%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当作成期間の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第108期	(期首) 2017年10月25日	円 6,362	% -	28,757	% -	% 96.5
	10月末	6,210	△2.4	28,166	△2.1	96.4
	(期末) 2017年11月27日	6,196	△2.6	28,289	△1.6	95.7
第109期	(期首) 2017年11月27日	6,156	-	28,289	-	95.7
	11月末	6,132	△0.4	28,241	△0.2	95.6
	(期末) 2017年12月25日	6,064	△1.5	27,980	△1.1	94.7
第110期	(期首) 2017年12月25日	6,024	-	27,980	-	94.7
	12月末	6,079	0.9	28,212	0.8	94.7
	(期末) 2018年 1 月25日	6,354	5.5	29,237	4.5	98.4
第111期	(期首) 2018年 1 月25日	6,314	-	29,237	-	98.4
	1 月末	6,193	△1.9	28,763	△1.6	98.5
	(期末) 2018年 2 月26日	6,030	△4.5	28,044	△4.1	98.0
第112期	(期首) 2018年 2 月26日	5,990	-	28,044	-	98.0
	2 月末	6,005	0.3	28,098	0.2	98.0
	(期末) 2018年 3 月26日	5,841	△2.5	27,346	△2.5	97.3
第113期	(期首) 2018年 3 月26日	5,801	-	27,346	-	97.3
	3 月末	5,895	1.6	27,829	1.8	97.2
	(期末) 2018年 4 月25日	5,747	△0.9	27,231	△0.4	96.6

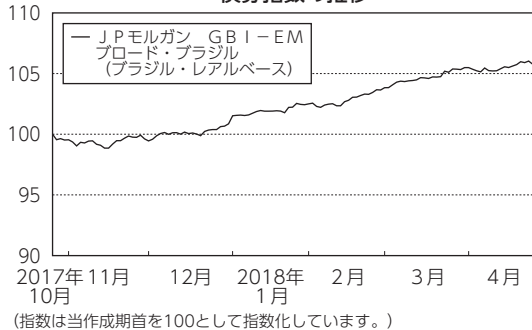
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.10.26～2018.4.25)

■ブラジル債券市況

債券指数の推移

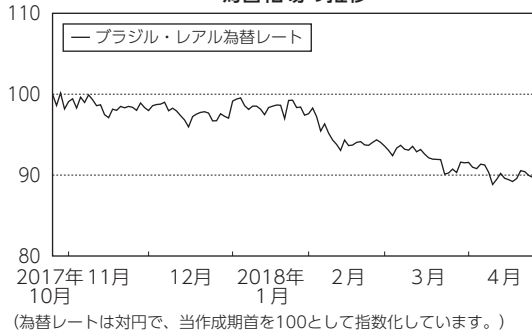


ブラジル債券金利は、短期の年限では低下（債券価格は上昇）し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げ渋りました。

■為替相場

為替相場の推移



ブラジル・リアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・リアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、リアルは対円でもやや下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2017.10.26～2018.4.25)

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

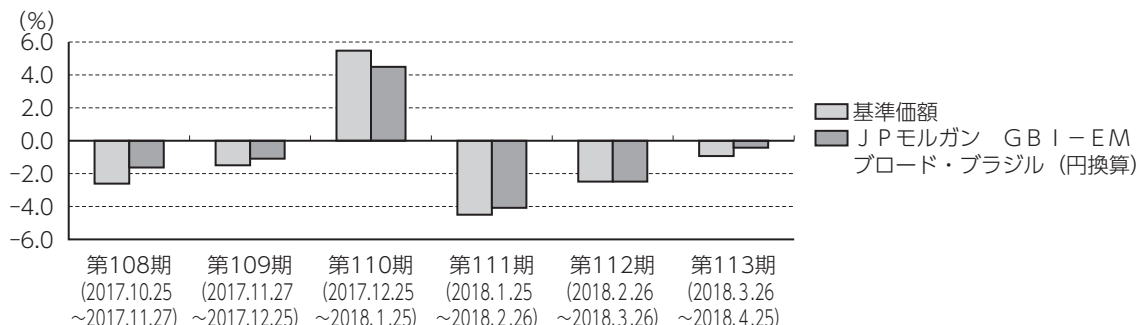
■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第108期～第113期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ40円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
		2017年10月26日 ～2017年11月27日	2017年11月28日 ～2017年12月25日	2017年12月26日 ～2018年1月25日	2018年1月26日 ～2018年2月26日	2018年2月27日 ～2018年3月26日	2018年3月27日 ～2018年4月25日
当期分配金（税込み）	(円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率	(%)	0.65	0.66	0.63	0.66	0.68	0.70
当期の収益	(円)	40	37	40	40	34	36
当期の収益以外	(円)	—	2	—	—	5	3
翌期繰越分配対象額	(円)	190	188	189	191	186	183

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	45.33円	37.34円	40.98円	42.05円	34.69円	36.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	103.35	104.20	105.13	105.80	106.41	107.08
(d) 分配準備積立金	81.94	86.61	83.22	83.71	85.31	79.50
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	230.63	228.17	229.35	231.58	226.43	223.18
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	190.63	188.17	189.35	191.58	186.43	183.18

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2017.10.26～2018.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	44円	0.718%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,067円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.317)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.067	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.067)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	48	0.785	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

決 算 期	第 108 期 ～ 第 113 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	214,667	511,347	5,740,639	13,727,207

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第108期～第113期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第107期末	第 113 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	54,439,331	48,913,358	112,652,356

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年11月27日)、(2017年12月25日)、(2018年1月25日)、(2018年2月26日)、(2018年3月26日)、(2018年4月25日)現在

項 目	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末	第 112 期 末	第 113 期 末
(A) 資産	129,913,176,475円	125,367,692,773円	129,772,168,712円	121,394,550,308円	116,623,412,619円	114,301,903,782円
コール・ローン等	1,731,977,131	1,632,080,912	1,644,854,843	1,575,117,668	1,525,339,441	1,555,332,777
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	128,013,924,899	123,470,353,875	127,745,273,236	119,645,681,865	115,036,224,224	112,652,356,592
未収入金	167,274,445	265,257,986	382,040,633	173,750,775	61,848,954	94,214,413
(B) 負債	1,290,831,700	1,300,383,446	1,408,495,810	1,172,401,553	1,026,656,922	1,096,997,095
未払収益分配金	835,713,660	823,855,810	813,259,437	802,776,941	797,027,425	793,402,538
未払解約金	284,169,869	335,244,415	438,310,738	212,653,777	96,301,701	164,588,535
未払信託報酬	170,759,391	140,927,329	156,383,032	156,241,688	132,421,381	137,903,377
その他未払費用	188,780	355,892	542,603	729,147	906,415	1,102,645
(C) 純資産総額(A－B)	128,622,344,775	124,067,309,327	128,363,672,902	120,222,148,755	115,596,755,697	113,204,906,687
元本	208,928,415,197	205,963,952,550	203,314,859,396	200,694,235,297	199,256,856,300	198,350,634,649
次期繰越損益金	△ 80,306,070,422	△ 81,896,643,223	△ 74,951,186,494	△ 80,472,086,542	△ 83,660,100,603	△ 85,145,727,962
(D) 受益権総口数	208,928,415,197口	205,963,952,550口	203,314,859,396口	200,694,235,297口	199,256,856,300口	198,350,634,649口
1万口当り基準価額(C/D)	6,156円	6,024円	6,314円	5,990円	5,801円	5,707円

*第107期末における元本額は210,689,518,258円、当作成期間（第108期～第113期）中における追加設定元本額は9,914,759,406円、同解約元本額は22,253,643,015円です。

*第113期末の計算口数当りの純資産額は5,707円です。

*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は85,145,727,962円です。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項 目	第 113 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	112,652,356	98.6
コール・ローン等、その他	1,649,547	1.4
投資信託財産総額	114,301,903	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル＝31.36円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、第113期末における外貨建純資産（114,623,315千円）の投資信託財産総額（115,380,387千円）に対する比率は、99.3%です。

ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）

■損益の状況

第108期 自2017年10月26日 至2017年11月27日 第111期 自2018年1月26日 至2018年2月26日
 第109期 自2017年11月28日 至2017年12月25日 第112期 自2018年2月27日 至2018年3月26日
 第110期 自2017年12月26日 至2018年1月25日 第113期 自2018年3月27日 至2018年4月25日

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(A) 配当等収益	△ 43,253円	△ 33,659円	△ 37,003円	△ 33,553円	△ 39,313円	△ 40,280円
受取利息	398	368	487	288	205	239
支払利息	△ 43,651	△ 34,027	△ 37,490	△ 33,841	△ 39,518	△ 40,519
(B) 有価証券売買損益	△ 3,249,447,163	△ 1,760,382,304	6,839,770,719	△ 5,507,407,132	△ 2,833,883,418	△ 937,116,733
売買益	51,498,668	19,359,838	6,920,713,777	73,428,601	7,504,868	11,768,755
売買損	△ 3,300,945,831	△ 1,779,742,142	△ 80,943,058	△ 5,580,835,733	△ 2,841,388,286	△ 948,885,488
(C) 信託報酬等	△ 170,948,171	△ 141,094,441	△ 156,569,743	△ 156,428,232	△ 132,598,649	△ 138,100,945
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 3,420,438,587	△ 1,901,510,404	6,683,163,973	△ 5,663,868,917	△ 2,966,521,380	△ 1,075,257,958
(E) 前期繰越損益金	△21,285,681,261	△24,989,911,211	△27,119,699,425	△20,852,509,481	△26,978,656,525	△30,408,916,283
(F) 追加信託差損益金	△54,764,236,914	△54,181,365,798	△53,701,391,605	△53,152,931,203	△52,917,895,273	△52,868,151,183
(配当等相当額)	(2,159,361,290)	(2,146,331,286)	(2,137,615,601)	(2,123,528,809)	(2,120,442,549)	(2,124,034,815)
(売買損益相当額)	(△56,923,598,204)	(△56,327,697,084)	(△55,839,007,206)	(△55,276,460,012)	(△55,038,337,822)	(△54,992,185,998)
(G) 合計(D+E+F)	△79,470,356,762	△81,072,787,413	△74,137,927,057	△79,669,309,601	△82,863,073,178	△84,352,325,424
(H) 収益分配金	△ 835,713,660	△ 823,855,810	△ 813,259,437	△ 802,776,941	△ 797,027,425	△ 793,402,538
次期繰越損益金(G+H)	△80,306,070,422	△81,896,643,223	△74,951,186,494	△80,472,086,542	△83,660,100,603	△85,145,727,962
追加信託差損益金	△54,764,236,914	△54,181,365,798	△53,701,391,605	△53,152,931,203	△52,917,895,273	△52,868,151,183
(配当等相当額)	(2,159,361,290)	(2,146,331,286)	(2,137,615,601)	(2,123,528,809)	(2,120,442,549)	(2,124,034,815)
(売買損益相当額)	(△56,923,598,204)	(△56,327,697,084)	(△55,839,007,206)	(△55,276,460,012)	(△55,038,337,822)	(△54,992,185,998)
分配準備積立金	1,823,445,064	1,729,323,903	1,712,196,766	1,721,482,472	1,594,348,836	1,509,516,851
繰越損益金	△27,365,278,572	△29,444,601,328	△22,961,991,655	△29,040,637,811	△32,336,554,166	△33,787,093,630

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	947,102,160円	769,136,674円	833,294,018円	844,073,817円	691,349,896円	725,855,553円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,159,361,290	2,146,331,286	2,137,615,601	2,123,528,809	2,120,442,549	2,124,034,815
(d) 分配準備積立金	1,712,056,564	1,784,043,039	1,692,162,185	1,680,185,596	1,700,026,365	1,577,063,836
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	4,818,520,014	4,699,510,999	4,663,071,804	4,647,788,222	4,511,818,810	4,426,954,204
(f) 分配金	835,713,660	823,855,810	813,259,437	802,776,941	797,027,425	793,402,538
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,982,806,354	3,875,655,189	3,849,812,367	3,845,011,281	3,714,791,385	3,633,551,666
(h) 受益権総口数	208,928,415,197□	205,963,952,550□	203,314,859,396□	200,694,235,297□	199,256,856,300□	198,350,634,649□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円
(単 価)	(6,156円)	(6,024円)	(6,314円)	(5,990円)	(5,801円)	(5,707円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B IーEM ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
15期末(2016年 4 月25日)	円 15,082	円 10	% 10.3	19,610	% 16.7	% 98.1	百万円 1,548
16期末(2016年10月25日)	17,609	10	16.8	23,308	18.9	97.5	1,554
17期末(2017年 4 月25日)	19,984	10	13.5	26,763	14.8	96.6	1,771
18期末(2017年10月25日)	21,248	10	6.4	28,757	7.5	96.5	2,492
19期末(2018年 4 月25日)	19,822	10	△ 6.7	27,231	△ 5.3	96.6	2,438

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B IーEM ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B IーEM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B IーEM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

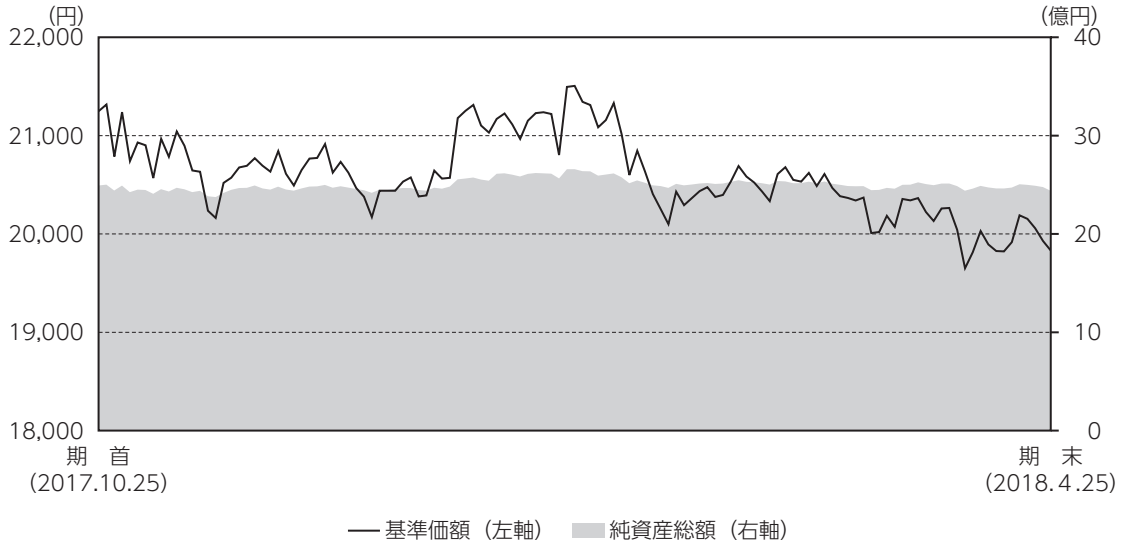
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

期首：21,248円

期末：19,822円（分配金10円）

騰落率：△6.7%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・リアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・ボンド・オープン（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
（期首）2017年10月25日	円 21,248	% －	28,757	% －	% 96.5
10月末	20,741	△2.4	28,166	△2.1	96.4
11月末	20,612	△3.0	28,241	△1.8	95.7
12月末	20,571	△3.2	28,212	△1.9	94.6
2018年 1 月末	21,085	△0.8	28,763	0.0	98.5
2 月末	20,584	△3.1	28,098	△2.3	98.1
3 月末	20,342	△4.3	27,829	△3.2	97.2
（期末）2018年 4 月25日	19,832	△6.7	27,231	△5.3	96.6

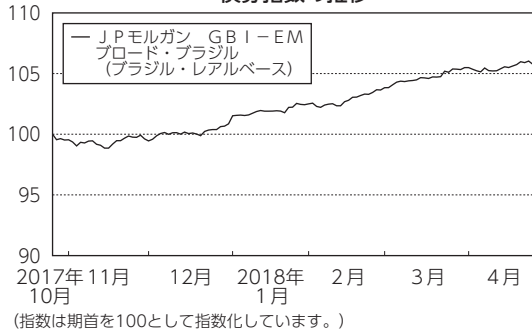
（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.10.26～2018.4.25)

■ブラジル債券市況

債券指数の推移

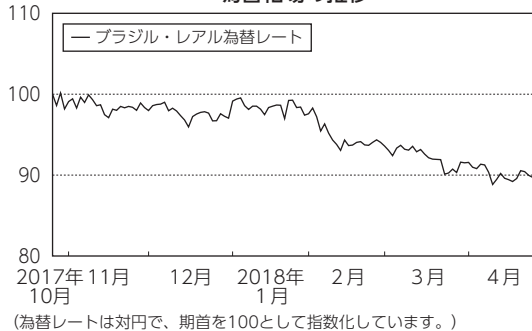


ブラジル債券金利は、短期の年限では低下（債券価格は上昇）し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げ渋りました。

■為替相場

為替相場の推移



ブラジル・リアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・リアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、リアルは対円でもやや下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2017.10.26～2018.4.25)

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

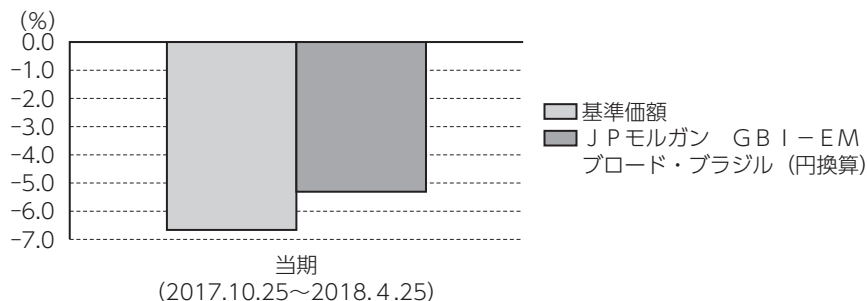
■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は、10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年10月26日 ～2018年4月25日	
当期分配金（税込み）（円）	10	
対基準価額比率（％）	0.05	
当期の収益（円）	10	
当期の収益以外（円）	—	
翌期繰越分配対象額（円）	16,544	

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	781.29円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	12,709.98
(d) 分配準備積立金	3,063.62
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	16,554.89
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	16,544.89

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2017.10.26~2018.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	149円	0.725%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は20,588円です。
（投 信 会 社）	(66)	(0.320)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(79)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	15	0.072	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(14)	(0.068)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	164	0.797	

（注1） 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2） 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3） 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	123,897	296,513	82,792	198,029

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末
	□ 数	□ 数 評 価 額
	千口	千口 千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	1,012,425	1,053,531 2,426,388

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	2,426,388	97.5
コール・ローン等、その他	61,359	2.5
投資信託財産総額	2,487,747	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝31.36円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（114,623,315千円）の投資信託財産総額（115,380,387千円）に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,487,747,383円
コール・ローン等	36,171,764
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	2,426,388,086
未収入金	25,187,533
(B) 負債	49,218,349
未払収益分配金	1,230,235
未払解約金	29,839,705
未払信託報酬	18,047,366
その他未払費用	101,043
(C) 純資産総額(A－B)	2,438,529,034
元本	1,230,235,184
次期繰越損益金	1,208,293,850
(D) 受益権総口数	1,230,235,184口
1万口当り基準価額(C／D)	19,822円

* 期首における元本額は1,173,075,616円、当期中における追加設定元本額は225,597,590円、同解約元本額は168,438,022円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,822円です。

■損益の状況

当期 自2017年10月26日 至2018年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,524円
受取利息	343
支払利息	△ 6,867
(B) 有価証券売買損益	△ 144,042,730
売買益	7,797,445
売買損	△ 151,840,175
(C) 信託報酬等	△ 18,148,451
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 162,197,705
(E) 前期繰越損益金	321,685,561
(F) 追加信託差損益金	1,050,036,229
(配当等相当額)	(1,563,626,510)
(売買損益相当額)	(△ 513,590,281)
(G) 合計(D + E + F)	1,209,524,085
(H) 収益分配金	△ 1,230,235
次期繰越損益金(G + H)	1,208,293,850
追加信託差損益金	1,050,036,229
(配当等相当額)	(1,563,626,510)
(売買損益相当額)	(△ 513,590,281)
分配準備積立金	471,785,165
繰越損益金	△ 313,527,544

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は19ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	96,117,203円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,563,626,510
(d) 分配準備積立金	376,898,197
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,036,641,910
(f) 分配金	1,230,235
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,035,411,675
(h) 受益権総口数	1,230,235,184口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、4月25日現在の基準価額（1万口当り19,822円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジル・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2018年4月25日）

（計算期間 2017年10月26日～2018年4月25日）

ブラジル・ボンド・マザーファンドの第19期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	ブラジル・レアル建債券
運 用 方 法	①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ．固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ．投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10％以下

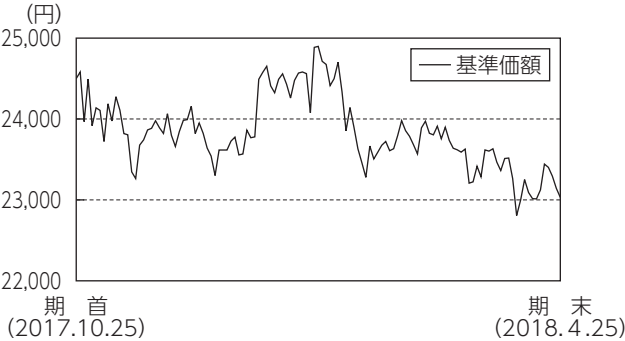
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
円	%		%		%
(期首)2017年10月25日	24,500	—	28,757	—	96.9
10月末	23,917	△2.4	28,166	△2.1	96.9
11月末	23,799	△2.9	28,241	△1.8	96.2
12月末	23,779	△2.9	28,212	△1.9	95.1
2018年 1 月末	24,413	△0.4	28,763	0.0	99.0
2 月末	23,856	△2.6	28,098	△2.3	98.5
3 月末	23,603	△3.7	27,829	△3.2	97.7
(期末)2018年 4 月25日	23,031	△6.0	27,231	△5.3	97.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,500円 期末：23,031円 騰落率：△6.0%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。しかし、ブラジル・レアルが対円で下落したことが基準価額の主な下落要因となり、当期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市場

ブラジル債券金利は、短期の年限では低下 (債券価格は上昇) し長期の年限では横ばいとなりました。

インフレ率が低下する中で中央銀行が政策金利の引き下げを行なったため、短期の金利は低下しました。一方、年金改革法案が先送りされたため、財政への懸念がくすぶったことで長期の金利は下げ渋りました。

○為替相場

ブラジル・レアルの対円為替相場は、下落となりました。

年金改革法案が先送りされたことや、それを受けてブラジル国債の格下げが行なわれたことで、ブラジル・レアルは対円で下落しました。また、2018年4月には、米国の金利上昇を背景に米ドル高となる中で新興国通貨が全般に下落傾向となり、レアルは対円でやや下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	16 (16)
合 計	16

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目
および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要
を参照ください。
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 253,856	千ブラジル・レアル 489,163 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (—)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2017年10月26日から2018年4月25日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
Brazil Letras do Tesouro Nacional（ブラジル） 2019/1/1		千円 8,681,899	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2027/1/1		千円 9,032,842
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2021/1/1		2,737,116
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2023/1/1		2,511,657
			Brazil Letras do Tesouro Nacional（ブラジル） 2019/1/1		2,115,922

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

ブラジル・ボンド・マザーファンド

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・レアル 3,560,000	千ブラジル・レアル 3,567,204	千円 111,867,540	% 97.1	% －	% 43.6	% 40.3	% 13.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	未		償 還 年 月 日
						評 価	額	
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル				%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	600,000	629,622	19,744,945	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	632,000	655,605	20,559,779	2023/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	560,000	574,140	18,005,030	2025/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	1,014,000	1,029,473	32,284,293	2027/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	200,000	191,958	6,019,802	2019/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	327,000	292,230	9,164,335	2020/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	227,000	194,175	6,089,353	2020/07/01	
合 計	銘 柄 数 金 額	7銘柄			3,560,000	3,567,204	111,867,540	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月25日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 111,867,540	% 97.0
コール・ローン等、その他	3,512,846	3.0
投資信託財産総額	115,380,387	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝31.36円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（114,623,315千円）の投資信託財産総額（115,380,387千円）に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	115,380,387,181円
コール・ローン等	764,479,678
公社債(評価額)	111,867,540,333
未収利息	2,748,367,170
(B) 負債	121,871,018
未払解約金	121,868,104
その他未払費用	2,914
(C) 純資産総額(A－B)	115,258,516,163
元本	50,044,709,903
次期繰越損益金	65,213,806,260
(D) 受益権総口数	50,044,709,903口
1万口当り基準価額(C／D)	23,031円

*期首における元本額は55,526,294,031円、当期中における追加設定元本額は358,060,659円、同解約元本額は5,839,644,787円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）48,913,358,774円、ブラジル・ボンド・オープン（年2回決算型）1,053,531,365円、ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）77,819,764円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は23,031円です。

■損益の状況

当期 自2017年10月26日 至2018年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,397,096,496円
受取利息	5,397,260,247
支払利息	△ 163,751
(B) 有価証券売買損益	△12,984,711,607
売買益	789,148,402
売買損	△13,773,860,009
(C) その他費用	△ 84,100,510
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 7,671,715,621
(E) 前期繰越損益金	80,512,758,426
(F) 解約差損益金	△ 8,124,016,818
(G) 追加信託差損益金	496,780,273
(H) 合計(D + E + F + G)	65,213,806,260
次期繰越損益金(H)	65,213,806,260

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。